

今回の紹介地区 No.008 おきなわけん よなばるちょう いたらしき
沖縄県 与那原町 板良敷地区

特定法人貸付事業を活用して一般企業が耕作放棄地を再生した事例

状況

地区概要 : 農地面積 59ha、うち耕作放棄地 14ha
 放棄の理由 : 高齢化による労働力不足等
 荒廃の程度 : 雑草の繁茂に加え雑木の侵入もあり、人力、農業用機械、重機による作業が必要

取組概要

対象面積 : 0.3ha(畑)
 実施期間 : 平成20年3月～
 取組のきっかけ : 特定法人貸付事業により、一般企業の賃借権の設定による農地利用が可能になったことを受け、農地を探していた法人が国のホームページを通じてこの事業制度のことで知り、国へ照会を行ったことから取組が始まった。
 調整経緯 : 与那原町が農産物卸売業を営む法人と調整を行い協定締結に至った。
 取組主体 : 法人(農産物卸売業)(作物: インゲン、オクラ、人参等)
 作業内容 : 刈払、抜根、整地等

今後の予定

法人は規模拡大を目指しており、有機農産物等のブランド化を図っていく予定。また、9月には県内大手小売業者と生産協定を締結予定であり、販路の拡大も期待される。



再生作業前



再生作業実施中



再生作業後

問い合わせ先: 沖縄総合事務局経営課 098(866)1628(直) 同土地改良課 098(866)1652(直)